

株式会社エスケイワード

愛知県名古屋市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

トヨタカイゼン方式を IT 業界で取り入れ、オフィスの生産性向上と人材確保を実現

- 生産性向上と多様な働き方を認めたことにより、女性・外国人社員の採用・定着率が向上
- トヨタカイゼン方式導入による職場環境の改善、長時間労働の削減により、生産性を向上
- 日本人と外国人双方の目線を意識した顧客の情報発信を支援し、企業や地域資源のグローバル戦略を支援

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市東区泉一丁目 21 番 27 号 泉ファーストスクエア 9 階
電話 / FAX	052-953-7161 / 052-953-7163
U R L	https://www.skword.co.jp/
代表者	代表取締役 加藤 啓介
設立	1963 年
資本金	1,000 万円
従業員数	46 人



会社概要

翻訳サービスから、WEB サイトの企画・デザイン・構築、システム開発までをワンストップで提供。特に、世界 35 ヶ国語以上に対応可能な翻訳サービスに強みがあり、多様な人材の活用により、グローバルサイトの構築や SNS による情報発信まで、国内外のビジネス展開をトータルで支援する「多言語コミュニケーション支援会社」。特に管理に重点を置いたワークフローで、大規模案件に対応している。拠点は名古屋本社で東京にもオフィスを備えている。



会社内観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

職場環境整備・多様な働き方を認め、女性・外国人社員の確保

業界特有の勤務時間の不規則化・長時間労働が常態化し、女性・外国人社員が離職していたため、まず労働生産性を上げる方法を検討し、トヨタカイゼン方式等を活用した職場環境の改善を実施。オフィス環境の整備、長時間労働の削減、時短勤務等の多様な働き方を可能にしたことで、女性の育休復帰率及び社員の定着率の向上、外国人材の確保にも繋がった。また、社内外の勉強会を、社員に自発性を持たせて開催し、技術およびコミュニケーションスキルの向上を図っている。



多様な人材が働く職場

トヨタカイゼン方式等の導入によるオフィスの生産性向上

生産性の向上が困難な IT 業界において、トヨタカイゼン方式を導入。オフィス内の文房具削減から始め、フロアレイアウトの変更、書類・書籍整理へと展開していった結果、これまでボトルネックとなっていた個々人の業務の見える化と作業時間のムダの洗い出しに成功。管理職と社員の間で業務の荷重が把握でき、タイムリーな業務平準化が可能となった。改善活動を継続することで、残業時間が削減され、整理整頓を徹底することでムダなく業務遂行され、売上増にも効果あり。



カイゼン方式による共通備品の管理

外国人目線を加えたプロモーション等による地域の魅力発信

インバウンド戦略や訪日外国人の誘致等、海外からの需要獲得のため各地の多言語コミュニケーション事業を支援。日本人と外国人スタッフがチームを組み地域パートナーとして高品質な翻訳やプロモーション等を提供。昇竜道プロジェクトでは SNS の活用により 4 年間で 16 万人超のファンを獲得する等、留学生ネットワークを通じて地域の魅力を国内外に強く発信。また、津島市のユネスコ無形文化財 PR 事業では、海外から 4 つのクリエイティブアワードを受賞するなど地方創生に貢献。



地域資源の魅力情報発信サイト